

図書委員会の生徒企画、 小説家・凧良ゆう先生へ特別インタビュー

当校の図書委員会で毎年作成している『図書館報』に「作家インタビュー」の記事を載せたいという生徒たちからの希望により、中央公論社さまのご協力のもと、在校生からの人気が高い凧良ゆう先生にインタビューをすることができました。

凧良ゆう先生には、小説家になろうと思ったきっかけやエピソードに始まり、好きな作家さんや、作品の制作秘話など、直接お会いしてインタビューできるからこそ知りえる貴重なお話を伺うことができました。



凧良ゆう先生について

1973年滋賀県大津市生まれ。

2006年に雑誌掲載、2007年に初著書が刊行され本格的に小説家デビュー。

2020年、『流浪の月』で第17回本屋大賞を受賞。

2023年、『汝、星のごとく』で第20回本屋大賞と第10回高校生直木賞を受賞。

2024年、『星を編む』が第21回本屋大賞にノミネート。